

第10回農研機構・果樹研フルーツセミナー

カキ新品種開発に向けた育種戦略と新品種「太天」の紹介 開催要領

1. 趣旨

農研機構は、我が国の果樹研究を担う中核研究機関として、果樹農業の発展に貢献し、国民の食生活に潤いと豊かさを届けてきました。

本セミナーではカキ新品種開発に向けた育種戦略と新品種「太天」の紹介をテーマに、最近、農研機構から渋ガキ新品種が作り出された経緯やそれが将来の甘柿育種にどのように活用されるかなど、農研機構のカキ育種戦略を紹介します。併せて、脱渋しておいしくなった新品種「太天」の果実を試食し、その普及性について意見交換をします。

市場関係者をはじめ、果物販売に携わる方、食品加工企業、ホテル・飲食店、野菜ソムリエの方など、果物や食に関わる皆様方にご参加いただければ幸いです。

2. 日程 平成25年11月21日(木) 13:00~16:30

3. 場所 南青山会館(東京都港区南青山5-7-10) 東京メトロ千代田線・銀座線・半蔵門線「表参道」駅(B3出口)から徒歩3分

4. 主催 農研機構果樹研究所

後援 日本園芸農業協同組合連合会、日本果樹種苗協会、果樹試験研究推進協議会

5. 日程

受付	12:30
開会	13:00
第1部 講演	
農研機構におけるカキ新品種開発に向けた育種戦略と新品種「太天」の紹介	
ブドウ・カキ研究領域 上席研究官 佐藤明彦	13:10~13:45
(休憩)	13:45~14:00
第2部 ‘今が旬’のカキ品種の試食 「太天」	
2) 試食	14:00~15:00
3) 総合討論	15:00~15:30
4) 個別相談	15:30~16:00
閉会	16:00

6. 定員 200名程度

7. 参加費 無料

8. 参加申込

10月31日(木)までに所属または職業、氏名、連絡先をご記入の上、事務局宛にお

申し込み下さい。(様式自由)

※定員に達した場合には、〆切日前でも受付を終了させていただくことがあります。

8. 事務局

農研機構果樹研究所フルーツセミナー担当 (研究調整役 岩波 徹)

電話 : 029-838-6451 FAX : 029-838-6440

E-mail : fruitseminar@ml.affrc.go.jp